



平成29年5月25日

平成29年度全国発明表彰 21世紀発明奨励賞・21世紀発明貢献賞 受賞について

香川大学工学部知能機械システム工学科の石丸伊知郎教授が平成29年度全国発明表彰21世紀発明奨励賞（発明者 石丸伊知郎教授）を受賞しました。また、同時に香川大学も同表彰21世紀発明貢献賞（法人代表者 長尾省吾学長）の受賞となりました。

本賞は、我が国の科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的に、独創性に富む優れた発明を完成した方々、発明の実施化及び指導、奨励、育成に貢献した方々を称える表彰であり、奨励事業に対する皇室の深いご理解のもとで発明協会が主催しています。

石丸教授はこれまで赤外領域における超小型の光学イメージング装置の開発で、国内外で多数の特許を取得し、現在量産化に向けて大手企業複数社との共同開発を進めています。今後、本技術が実用化されることで日々の健康管理（例えばスマートトイでの健康チェックや無侵襲での血糖値計測）、工業製品の高精度化、防災センシング、農業利用、環境計測といった日常生活のあらゆる光学製品に応用されることとなります。

これまで限られた研究機関でしか活用されてこなかったイメージング技術が、本技術の確立により、広く社会に活用される革新的な技術として世に広まることを期待します。

なお、本技術は香川県域15機関による产学研官連携事業「かがわ健康関連製品開発地域構想」（平成23年度～）の主要テーマとして、本学の医・農・工の研究者が多数参画し、文部科学省の支援や香川県産業成長戦略指定を受けて、研究開発を進めています。

表彰式は、平成29年6月12日(月)に15時10分よりホテルオークラ東京にて執り行われます。（17時より受賞懇親会）発明協会総裁である常陸宮殿下並びに同妃殿下の御臨席のもと、執り行われる予定です。

【受賞内容】

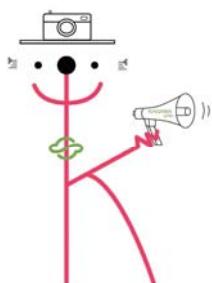
受賞発明：『小型中赤外分光イメージング装置の発明』特許第5120873号

受 賞1：『21世紀発明奨励賞』

発明者 石丸伊知郎（工学部 知能機械システム工学科 教授）

受 賞2：『21世紀発明貢献賞』

法人代表者 長尾省吾（香川大学長）



お問い合わせ先

- 香川大学 社会連携・知的財産センター 副センター長／准教授 永富 太一
TEL：087-864-2550 メール：nagatomi@eng.kagawa-u.ac.jp
- 香川大学 工学部 知能機械システム工学科 教授 石丸 伊知郎
TEL：087-864-2325 メール：ishimaru@eng.kagawa-u.ac.jp